

E Z - W I N競馬予想新聞				24.3.10 (日) 阪神11R G2フィリーズレビュー 芝1400m内A 3歳牝 馬齢 15 : 35																	指数			
間隔	総合評価点数	基礎点数	予想印	馬番	馬名	性齢	負担重量	予想人気	相対指数	注目血統	最終調教評価	馬喰調教評価	脚質前走	脚質2前	脚質3前	血統・人気複率	血統複勝回収値	前距離複率	騎手	調教師	前走不利	好走傾向合致	マイニング	対戦型
13	55	43	×	1	美)コラソンビート	牝3	55	1	A				6,4	6,2	5,1	60	94	50	横山武	加藤士	R	A	1	1
8	68	51	▲	2	栗)ロゼフレア	牝3	55	5	B	!	B	A	4,4	8,1	6,3	0	0	30	団野大	中村直			9	7
13	69	56	△	3	栗)パウンシーステップ	牝3	55	4	B	!			9,1	3,3	5,1	25	111	30	菱田裕	高橋亮		B	4	4
12	55	44	☆	4	栗)エトヴブレ	牝3	55	11	B	!			5,2	8,3	2,1	0	0	7	藤岡佑	藤岡健		注	6	6
13	42	20	○	5	栗)カルチャーデイ	牝3	55	6	A	血		A	3,15	4,8	4,3	7	45	10	酒井学	四位洋	R	A	7	12
13	63	39	◎	6	栗)シカゴスティング	牝3	55	3	A	!!	C	A	1,13	7,2	2,1	33	70	26	鞍鳥克	庄野靖	R	AA	2	2
3	49	33	★	7	栗)セシリエブラージュ	牝3	55	8		△		A	8,1	9,3	8,6	10	40	12	M. デ	中村直		B	8	14
9	32	23		8	栗)オアシスドール	牝3	55	15		!	C		1,1	7,2		8	88	2	松若風	高柳大			14	14
7	39	22		9	栗)レディマリオン	牝3	55	12		!	B	B	5,1	4,2		7	64	10	ムルザ	長谷川		注	5	8
13	59	47	×	10	栗)ドナベティ	牝3	55	2	A		★		16,3	7,2	10,1	14	62	26	坂井瑠	矢作芳	R	A	3	3
5	35	26	×	11	栗)マーシーラン	牝3	55	10	B	!	C		4,6	3,1		7	45	10	和田竜	渡辺薫			12	11
17	47	33		12	栗)ジューンブレア	牝3	55	7	B	!	C+		3,8	5,1		0	0	10	武豊	武英智	展	A	11	5
4	58	38	×	13	栗)ポエトリー	牝3	55	13		!	C	B	1,3	3,4	8,1	10	135	10	永島ま	平田修		AA	15	9
5	30	22		14	栗)キャンシーエンゼル	牝3	55	14		△	D		4,2	9,14	3,7	0	0	2	松山弘	鈴木孝			13	10
5	57	47	×	15	美)オメガウインク	牝3	55	9	B	!!	D		2,4	8,4	8,1	11	107	12	岩田望	大和田			10	13

※基礎点数 = 「注目血統・調教関連・前走不利・好走傾向等」のデータ入力前時点での評価点数

【馬場傾向】

土曜阪神芝は欧州型ノーザンダンサー系の影響力が強い印象を受けました。

芝4鞍の3着以内馬12頭の内、9頭が4L系統内に欧州型ノーザンダンサー系の血を持っていました。

また、短距離戦はありませんでしたが、1600m戦では父ロベルト系の2頭がワンツー。勝ったのは6人気のスクリーンヒーロー産駒でした。

該当馬には注目血統の欄に「！」マークを付けております。

【レースの傾向】

近4年で一気に支配力を強化してきたのがロベルト系。

土曜の傾向とも合致しますから、父か母父にロベルト系を持つ馬に注目です。

距離ローテは、1600mからの短縮ローテ組が中心。過去5年の3着以内馬15頭の内10頭が前走1600m。

特に前走がG1阪神JFで2桁人気だった馬の
巻き返しが多く、回収期待値も高くなっております。

その他のレース傾向は別紙PDFファイル参照

【予想見解】

◎6番シカゴスティング

父:ロゴタイプ(欧サドラーズ系)

母父:スクリーンヒーロー(ロベルト系)

母の兄弟は若駒重賞で活躍。

母の姉マルセリーナは桜花賞馬で、
当コースのG2阪神牝馬S2着馬。

前走のG1阪神JFは2桁人気5着。

テンションが高い馬なので、
流れが速い1400mへの短縮は好材料。

○5番カルチャーデイ

父:ファインニードル(欧フォーティーナイナー系)

母父:マイネルラヴ(欧ミスプロ系)

母の半妹は当レース3着馬。

若駒の牝馬限定重賞に強い牝系ファミリー。

父も母父もスプリント血統で距離短縮は大歓迎。

鞍上が酒井Jと言うのは少し不安ですが・・・

土曜日に福永厩舎の「初陣＝初勝利」の夢を届くはずが無いような後方から追込み、逃げ切ったと確信した武豊殿のスキを突きハナ差で交わし粉碎した情け容赦のない勝負魂に期待しましょう。

▲2番ロゼフレア

父:アンテロ(欧サドラーズ系)

母父:欧ダンチヒ系

祖母は仏国の1600m2歳牝馬G1勝ち馬。

1400mで初めて連を外した前走は、外回りコースでの瞬発戦で切れ負けしたもの。

今回は内回りコースで持続力が生きやすい舞台設定。
欧ND系の支配力が強い馬場傾向も味方すれば。

★7番セシリエプラージュ

父:ブリックスアンドモルタル(米ストームバード系)

母父:キングカメハメハ(欧キングマンボ系)

母は当レースの2着馬で桜花賞3着馬。

ブリックスアンドモルタルの牝駒は当コースで2戦2勝。

神騎乗が復活中のミルコ殿への乗り替りも素敵。

☆4番エトヴプレ

父:トゥーダーンホット(欧ミスプロ系)

母父:欧デインヒル系

父は英・愛の1400m・1600mのG1ホース。

母名フードは、英国の牝馬限定マイルG1ホース。

1200mからの延長ローテは、
このレースでは残念ローテではありますが、
血統構成から1200mベストな訳がなさそうで、
データブレイクに警戒したいと思います。

【馬券】

EZ-WIN 推奨馬券

馬連・ワイド・3連複3頭ボックス

2番・3番・6番

くまもん馬券

単勝・複勝 6番

ワイド 6-2・3・4・5・7

ワイド3頭ボックス

2番・5番・7番

3連複フォーメーション30点

6-2・3・4・5・7-印全頭